
令和6年3月定例会

令和6年度当初予算（案）総括

未来に向けて まちの「成長力」をさらに強化します

令和6年度予算は、まちへのこれまでの投資を生かし、
今後の発展のためのまちの基盤づくりを重視して、編成しました。

一般会計：1,629億5,000万円（対前年度比+8.6%）

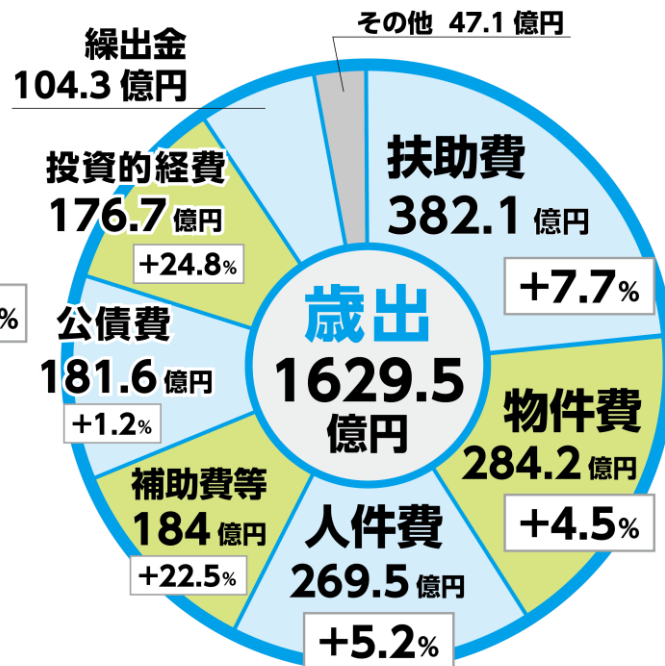
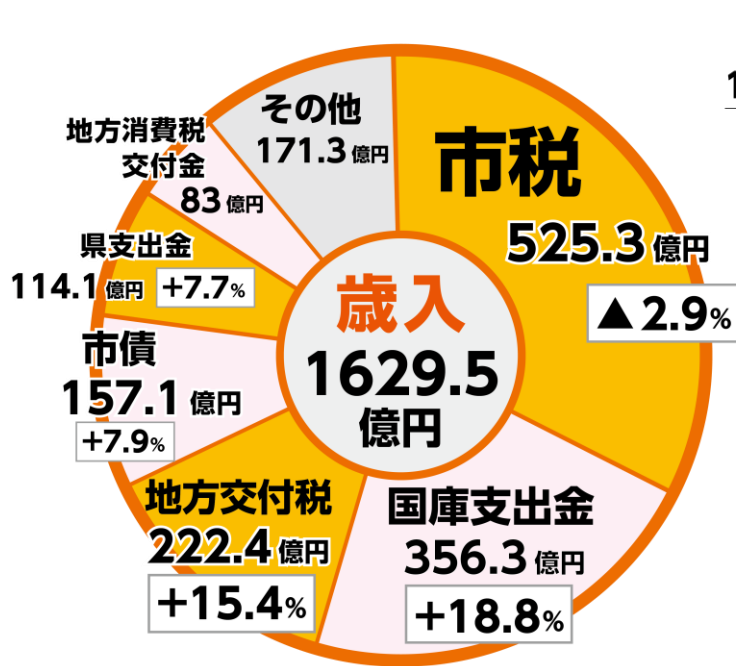
全会計：2,729億2,282万円（対前年度比+4.9%）

（単位：千円）

会計名	令和6年度	令和5年度	増減	増減率
一般会計	162,950,000	149,980,000	+12,970,000	+8.6%
特別会計	82,868,500	82,334,500	+534,000	+0.6%
公営企業会計	27,104,315	27,804,200	△699,885	△2.5%
合計	272,922,815	260,118,700	+12,804,115	+4.9%

社会保障費の増、定額減税に伴う給付金、 環境清美工場の改修等により一般会計の予算規模は増加

- **市 税**：個人市民税が、定額減税の影響により大幅に減少（減収分は地方特例交付金により国費で補てん）
- **扶 助 費**：障害福祉サービスの利用者増や、国の「こども・子育て支援加速化プラン」に基づく児童手当の拡充
- **人 件 費**：会計年度任用職員の勤勉手当新設等により処遇改善を実施
- **投資的経費**：環境清美工場の改修やJR新駅周辺の道路整備、消防指令システムの更新等
- **そ の 他**：国の主導する定額減税に伴う給付金、地方公共団体の基幹業務システム標準化



性質	主な増額
扶助費	障害者自立支援給付(+13.0億) 児童手当拡充(+11.8億)
人件費	会計年度任用職員経費(+5.5億)
投資的経費	環境清美工場改修(+20.6億) JR新駅周辺道路整備(+17.8億) 消防指令システム更新(+11.1億)
その他	低所得者支援・定額減税補足給付金(+23.1億) 基幹業務システム標準化(+11.5億)

市債残高の推移

令和6年度は、JR新
 駅周辺の道路整備や
 環境清美工場の改修、
 消防指令システムの
 更新等、奈良市の未
 来に必要な投資を実
 施します。

これにより、後年度
 に地方交付税として
 国から全額措置され
 る臨時財政対策債を
 除いた「**実質的な市
 の借金**」は**5億円の
 増となる見込み**です。

